

令和2年5月26日

生徒・保護者様

日本体育大学荏原高等学校
校長 松田 清孝

学校再開に向けてのお願いと対応について

1. ご家庭へのお願い

(1)毎朝登校前に必ず検温と体調を確認し、発熱等風邪症状がある場合は学校に連絡のうえ欠席し、症状がなくなるまで自宅で休養(外出自粛)してください。(※出席停止扱い)

(2)次の症状がある場合は、「かかりつけ医」や「帰国者・接触者相談センター」等に電話などで相談し、指示に従ってください。(以下、厚生労働省HPより引用)

○息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合

○重症化しやすい方で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合

○上記以外で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

※症状が4日以上続く場合は必ず相談してください。

※症状には個人差がありますので、強い症状と思う場合にはすぐに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です。

◎重症化しやすい基礎疾患等がある方は、事前に主治医と相談し、登校すべきでないとの判断が出た場合や、登校時の制限等がある場合は主治医の診断書の提出をお願いします。

※重症化しやすい基礎疾患：糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の疾患、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

(3)登下校及び校内ではマスク着用の徹底にご協力ください。

※マスクはご家庭でご準備ください。(出来ましたら予備を1枚持参)

※マスクを外した際に保管する袋(ジップロック等)を持参してください。

(4)免疫力を高めるため、十分な睡眠とバランスの良い食事がとれるようご協力ください。

(5)登校後に発熱等の体調不良がみられる場合は、原則保護者に迎えに来ていただいたうえで帰宅させますので、ご理解ください。(公共交通機関での感染を防ぐため)(※出席停止扱い)

また、帰宅後は自宅で休養(外出自粛)し、医療機関への連絡等もご家庭でご対応ください。

2. 学校での対応

(1)3密

3つの条件(換気の悪い密閉空間、多くの人が密集、至近距離での会話や発声)が同時に重なる事がないよう配慮いたします。

(2)手指の消毒

・手指の消毒は流水と石けんでの手洗いを基本とし、手を拭くタオルやハンカチ等は共用しないよう指導いたします。

※外から教室等に入る時 やトイレの後、昼食の前後など、こまめな手洗いを励行させます。

・流水で手洗いができない場合に備え、アルコール消毒薬を各玄関に設置いたします。

※石けんやアルコールに過敏に反応する場合や、手荒れの心配があるような場合は、流水でしっかり洗う事を指示いたします。

(3)換気

〈教室〉

- ・気候上可能な限り常時窓を開けて授業を行います。 ※エアコン使用時においても換気を行います。
- ・休み時間ごとに2方向(対角線上)のそれぞれ1つ以上の窓を広く開けて換気を行います。

〈体育館等体育施設〉

- ・天候にもよりますが原則窓を開けて授業を行います。

(4)校内の消毒

教室やトイレなど多くの生徒が手を触れるドアノブやスイッチ、手すり等は1日1回以上 消毒液による清掃を行います。

(5)心のケア

感染の不安等心理的なストレスについては担任と連携し、養護教諭及びスクールカウンセラーによる支援を行います。